

第10回 軽金属女性未来賞

軽金属女性未来賞は、軽金属分野において学術研究または技術開発に顕著な功績をあげ、将来の活躍が期待される女性研究者または女性技術者に贈る。



富野 麻衣 君
(株式会社UACJ)

富野麻衣君は住友軽金属工業株式会社（現 株式会社UACJ）入社後、一貫して分析業務に従事し、表面分析技術の高度化を推進してきた。様々な表面分析機器を自ら操作・駆使し、解析性能のみならずオペレーティングも含めた観点から、機種選定・装置仕様改善を行った。その成果はUACJ国内外拠点で所有する分析機器に広く展開され、分析の精度・信頼性・操作性・作業性の向上に貢献した。主だった成果の一つに、EPMA線分析における精度向上が上げられる。当該分析では、低濃度になるほどノイズの影響で定量精度が低下するため、独自に構築したノイズ除去ルーチンをシステムに組み込むことで定量精度向上に成功した。同システムは新規熱交換器材料などの開発に幅広く活用されている。最近では新たな分析領域を切り開くべく、低加速電圧における試料最表層の形状観察に注力するとともに、多様な表面分析機器を用いた多角的な解析から、製品開発や品質改善業務に従事している。

一方で、軽金属学会での大会発表にも積極的で、分析技術の発信を行うことで、他方面の分野の方からのアドバイスを得ながらユーザーの立場に立った分析技術の向上に取り組んできた。

以上のようなこれまでの業績を踏まえ、同君は、分析技術の深化による軽金属業界でのさらなる活躍が期待される。